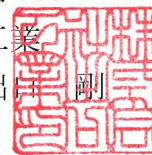


2021 年度熱中症対策

千葉県野田市山崎 2002-14

株式会社出口工業

代表取締役 出口 剛



【会社で実施する事】

- ・従業員に対し、空調服を2着ずつ支給
- ・5Lウォータージャグを現場に設置
(中身は塩JOYサポート)
- ・毎朝朝礼前に体調確認及び血圧測定の指示
- ・本人の体調不良や周囲の作業員の緊急時の連絡体制を整え周知する
- ・気温に応じて下記対策を実施する

気温 28℃以上 ・30分に一度、全従業員・作業員に対し水分補給を促し、1時間程度に一度エアコン完備の詰所にて水分補給と身体のクールダウンをさせる。

気温 35℃以上 ・ゼネコン職員と相談し、作業見合わせを検討する。
・作業を再開する場合は、高所作業及び日なたでの作業は控え、屋内または風通しの良い場所での作業環境を整えて作業させる。

(送風機の設置・散水・放水・日陰の作成等)

気温 40℃以上 ・全作業を一時中断し、エアコン完備の詰所に全従業員・作業員を集合させ、ゼネコン職員と作業中止もしくは作業延期(残業)の調整を行う。

【全従業員・作業員に実施徹底させる事】

- ・暴飲暴食、睡眠不足など、体調不良を起こす原因を自重するよう心がける
- ・最高気温 25℃以上が予想される場合、空調服を現場に持参しておきいつでも着用できるように準備しておく
- ・現場で水分補給及び一時休憩の指示が出た場合は速やかに聞き入れ、各対応をする
- ・気温に応じて下記対策を実施する

気温 28℃以上 ・空調服を着用し、最低 30 分に一度水分補給をする。

(喉が渇く前に水分補給をする)

- ・指先・手・足・まぶた等がけいれんもしくは攣るようなことがあったらすぐに作業を中断し、職長もしくは近くの人に声をかけ、エアコンの効いた詰所で体をクールダウンさせながら経口補水液 (OS-1 等) を補給する。

※この時点で職長に電話等で必ず連絡をする。

気温 35℃以上 ・最低 15 分に一度水分補給を行う。

- ・職長に作業場所の変更もしくは作業環境の改善ができるか相談する。

気温 40℃以上 ・一時作業を中断し、エアコンの効いた詰所で体をクールダウン・水分補給をして職長からの指示があるまで休憩をする。(勝手に作業を再開しない)

以上。